

平成27年度 関東女子倶楽部対抗茨城会場予選競技 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 24倶楽部 ・ 120名)

期日：6月9日(火)

場所：霞台カントリークラブ 霞コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	多勢 リサ	スプリングフィルズ	金田 康子	セゴビア	山室 美砂子	桜	八巻 千恵子	アスレチック
2	7:39	大野 久江	取手国際	一倉 由香里	大利根	田中 明美	霞台	飯室 浩子	ワンウェイ
3	7:48	星 由美子	金砂郷	松山 朱実	セントラル	内田 美和子	江戸崎	樋口 範子	扶桑
4	7:57	澤邊 真由美	桜	押本 仁子	筑波	小屋 春菜	水戸グリーン	増田 稚子	阿見
5	8:06	飛田 則子	金砂郷	杳澤 良子	江戸崎	津谷 いと子	日立	粉川 まさ子	富士笠間
6	8:15	山本 佳世子	大利根	遠藤 芳江	ワンウェイ	齋木 賀津子	ザ・レイクス	鈴木 麻里子	穴戸ヒルズ
7	8:24	萩原 初江	アスレチック	塙 節子	スプリングフィルズ	岩見 恵美子	阿見	近藤 房子	大利根
8	8:33	飯嶋 裕子	セゴビア	上野 加代子	水戸グリーン	柳井 ひろみ	サニーフィールド	西島 典子	霞台
9	8:42	本宮 あゆみ	ニッソー	耕田 千秋	桜	水毛 由乃	水戸	高井 智美	ワンウェイ
10	8:51	天野 啓子	スプリングフィルズ	高橋 かの子	水戸グリーン	栗原 智子	取手国際	梅田 美江子	筑波
11	9:00	堀井 由美子	日立	橋川 美佐子	ザ・レイクス	馬淵 恵美子	セントラル	川尻 祝子	土浦
12	9:09	遠藤 ゆき子	玉造	塩幡 厚子	富士笠間	藤谷 由喜子	アスレチック	高岩 すみ子	サニーフィールド
13	9:18	福岡 美幸	ニッソー	長嶺 光子	水戸	安田 紀美子	霞台	齋木 日奈子	穴戸ヒルズ
14	9:27	阿部 千恵子	土浦	高安 裕子	金砂郷	佐藤 恵津子	扶桑	馬場 豊子	サニーフィールド
15	9:36	吉田 信子	ザ・レイクス	金島 政江	取手国際	助川 たい子	江戸崎	藤森 みどり	玉造

10番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
16	7:30	武田 妙子	水戸グリーン	志賀 花子	ニッソー	樋口 美代子	阿見	石川 洋子	サニーフィールド
17	7:39	増田 京子	筑波	橋本 泰子	ザ・レイクス	矢萩 えり子	水戸	中井 恵理	穴戸ヒルズ
18	7:48	金 容花	日立	篠田 悦子	土浦	志田 佐和子	富士笠間	落合 敦子	玉造
19	7:57	清水 米子	取手国際	上野 千津美	霞台	君島 美幸	スプリングフィルズ	亀田 伊眞子	水戸
20	8:06	入江 美幸	セゴビア	菅野 朋子	アスレチック	落合 美詠子	ニッソー	椎野 厚子	サニーフィールド
21	8:15	金 美恵	セントラル	横川 亜希子	扶桑	古川 侑杏	土浦	真栄城 泉	玉造
22	8:24	弘中 千代子	筑波	浅田 美輪	穴戸ヒルズ	北村 由希子	江戸崎	青木 徳子	土浦
23	8:33	倉片 史	ザ・レイクス	諸岡 幸江	金砂郷	志賀 裕子	扶桑	関根 美恵子	富士笠間
24	8:42	近藤 千夏	セントラル	関 敏子	取手国際	皆川 智子	日立	花木 栄子	玉造
25	8:51	田中 瑞穂	大利根	那須川 まり子	金砂郷	干場 直美	セゴビア	有満 幸江	ニッソー
26	9:00	米村 晴美	桜	三浦 直美	阿見	大矢 邦子	霞台	鈴木 壽子	水戸
27	9:09	田中 尚子	ワンウェイ	山口 眞理子	穴戸ヒルズ	芹田 吉美	扶桑	上野 恵利子	江戸崎
28	9:18	鈴木 聡子	阿見	竹之内 美智子	セゴビア	小山 幸子	日立	永井 美杉	ワンウェイ
29	9:27	小林 富恵	富士笠間	加藤 理香	セントラル	内田 千野	筑波	原 和子	アスレチック
30	9:36	武田 美登里	水戸グリーン	中沢 あい子	大利根	福地 尚美	スプリングフィルズ	塚原 いずみ	桜

競技委員長 萩原篤博

平成 27 年度 関東女子倶楽部対抗茨城会場予選競技

開 催 日 : 6 月 9 日(火)

開催コース: 霞台カントリークラブ 霞コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。

3. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。

パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

(a) 排水溝

(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)

(c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

5. コースと不可分の部分

ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。

6. 防球ネット

15 番ホール右側及び 16 番ホールティーインググラウンド右側の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイング区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	326	312	158	331	358	507	325	114	478	2909
Par	4	4	3	4	4	5	4	3	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
364	100	225	298	460	171	341	307	451	2717	5626
4	3	4	4	5	3	4	4	5	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(C)1a』を適用する(ゴルフ規則 174 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(C)1b』を適用する(ゴルフ規則 175 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(C)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(C)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 5 コイン(125 球)を限度とする。
5. 乗用カートの運転はキャディーのみとする。

競技委員長 萩原篤博